

町田法人会報

MACHIDA

81

2003.12

<http://www.hojinkai-machida.or.jp>



shadan hojin
MACHIDA HOJINKAI

表紙の言葉

水墨
「蒼龍図」原画部分
三橋 國民

解説
今まで寺院の天井画にみられる「龍図」の殆どは、狩野派などによるギザギザウロコに長いひげ、ツノを生やして乱雲と稲光——といった定型の描き込みで、龍そのものの描写は「はりばてふう」でした。

この原画は、タタミ40畳の大きさがある水墨画で、制作に入る前、アタリを付けるためものでした。中国の漢から唐の時代に現れた彫刻などを精査しての創作で、座間市座間の古刹、浄土宗・宗仲寺そうちゅうじの依頼を受け、今秋本堂の太天井に飾られた一作です。

町田法人会報第81号 ● 目次

税を知る週間	功績表彰・納税表彰	2
公開講演会	本間昭先生講演要旨	
法人会全国大会(税制改正要望東京大会)	8	
箱根役員1泊セミナー	11	
委員会・部会が活動内容を発表		
地区会のイベント	16	
部会便り	20	
青年部会・女性部会合同講演会		
橋本五郎氏講演要旨		
委員会の活動	24	
研修委員会 秋の講習		
町田法人会の社会貢献活動		
俳句の集い	31	
東京都の「新銀行東京」の基本スキーム	32	
お知らせ・編集後記	34	

税を知る週間

協賛事業として公開講演会を開催

去る11月14日、ホテル ザ・エル

シー町田において、税を知る週間の協賛事業として恒例の公開講演会を開催しました。

この事業は、同週間と法人会を広くアピールする目的で一般公開している事業です。

講師には、東京都老人総合研究所

の参事研究員で医学博士の本間昭氏。

会場にパソコンを持ち込み、大きなスクリーンで視覚的に判りやすい資料を映し出しながら、地域のボランティア活動を活用して痴呆症を予防するというお話しをして頂きました。

会場には約140名の参加者が集まり、講演に先立って法人会員功績表彰式

contents

が行われました。各地区会・部会から推薦された17名の方々へ八木会長から表彰状が手渡されました。受賞された方々は、いずれも永年にわたり法人会の地区活動や部会活動に積極的に取り組んでいただいた方々です。

一般市民に向け 法人会をアピール 八木会長 主催者挨拶

町田法人会は、申告納税制度の確立と納税意識の高揚、更には地域社会への貢献に向け活動している公益

November 14, 2014

法人です。

当会の社会貢献活動として、昨年11月、都道3・4・11号線の完成を記念して石造彫刻モニュメントを町田市へ寄贈するとともに、このモニュメント周辺の歩道で〈道路美化活動〉を実施し、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出に協賛しています。この〈道路美化活動〉という社会貢献活動は高く評価され、去る9月30日に行われた〈法人会の全国大会〉ではその様子を映像で紹介されました。

例年11月は、税を知る週間協賛事業として功績表彰式と公開講演会を開催しています。功績表彰式は、日頃会発展のために顕著な活動をされている会員の方に対し、感謝の意を表すものです。



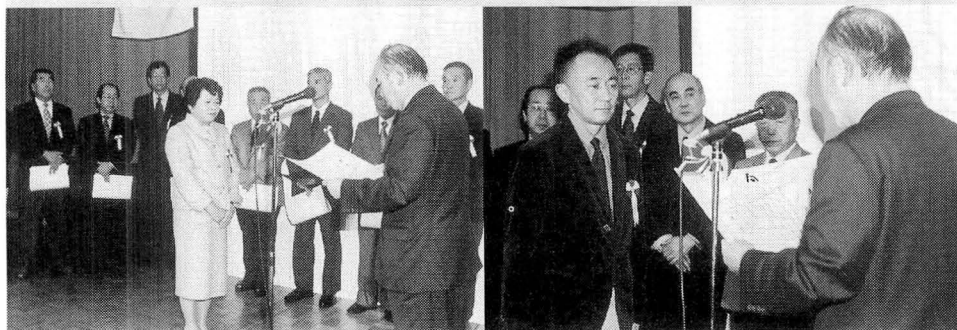
法人会の半世紀を超える歴史と伝

統を思うとき、多くの先人達をはじめ関係各位のご尽力、そしてご指導・ご支援に対して心から感謝申し上げます。私自身も企業の発展に

努めながら、会の運営に対しても次代を担う人達への中継ぎとして全力を挙げて任務を全うしたいと考えています。

法人会功績表彰式 平成15年度 功績表彰（敬称略）

原町第一	武藤 充	(株)武藤興業
森 野	石坂 孝幸	(有)石坂商会
中 町	佐々木光太郎	協立電工(株)
旭 町	稲山 正史	(株)セイキ製作所
学園・大谷	浅井 順二	(株)アサイ
金森・高ヶ坂	久保田 靖	(有)マルモト酒店
成瀬第一	花島 文秀	(株)日興管理
成瀬第二	田井 博	(有)田井電化
鶴 間	豊田 純一	ユタカ電気(株)
鶴川第一	井上二三男	(有)こうや
鶴川第二	村野 襄司	(有)町田園芸
鶴川第三	青島 清泰	(有)アーバンプランニング
忠 生	西 河合 延宏	(有)かじや
相 原	山崎キミ子	(有)パンの木
源泉部会	吉川 良子	富士交通(有)
青年部会	高橋泰一郎	中央土地建物(株)
女性部会	藤原 公子	藤原建設(株)



税を知る週間

協賛事業として公開講演会を開催

受賞者に敬意と祝意 町田税務署菅沼署長

町田法人会の会員功績表彰式の挙行にあたり、日頃のご尽力に対しまして深く敬意を表しますとともに、心からお喜び申し上げます。

国税庁では、毎年11月11日から11月17日までを「税を知る週間」と定め、全国各地で『税』に因んだ様々



なキャンペーンやイベントを行なっています。これは、

私たちの生活と切り離すことができない『税』について、その仕組みや使い道を正しく理解していただき、税務行政に対する理解と信頼を深めてもらうことを目的とした極めて重要な行事と考えております。本日、協賛事業「公開講演会」の開催に当りまして、お骨折り頂きました実行委員の方々に対し厚く御礼申し上げます。

町田税務署では本年初の試みとして、所得税等の確定申告を「ぽっぽ町田」で実施しました。皆様からのご協力を頂いたお陰で成功致しました。そこで、来年も申告書の作

成・提出会場を「ぽっぽ町田」に設置いたします。また、東京国税局管内では来年6月から国税電子申告・納税システムが導入されます。インターネットを利用して申告・納税や主な申請・届出が出来るようになります。

税務を取り巻く様々な環境の変化に的確に対処し、「適正・公平な課税の実現」に向けて一層の努力をしていく所存ですので、皆様方にはご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公開講演会・講演要旨

痴呆症はどこまで防げるか

Ⅱ 私たちの役割…地域のボランティア活動から痴呆症を予防するⅡ

講師

東京都老人総合研究所
参事研究員 医学博士

本間 昭 先生

痴呆症と介護の問題

痴呆症という言葉は良く聞かれていますと思いますが、65歳以上の方なら8%が痴呆症になります。この数字が大きい小さいかは別にして、是非ご自身の問題として考えていただきたい。

要介護者の半数が痴呆症

痴呆症は突然なるものではありません。一般的には徐々に物忘れなどから始まり、身の回りのことに無頓着になって生活上の色々なことが出来なくなっていくきます。最終的には痴呆症という病気だけで寝たきりになり、話すことも意思を伝えることも出来なくなります。

現在は医療も進んで、食事が出ない状態でも直接胃に流動食を送り込んで命を繋ぐことも出来ます。大抵それを決めるのは家族の方達で、本人の意思を確認した訳ではありません。



せん。それで本人が幸せなのかという疑問があります。

町田市の介護保険の標準月額額は3,700円です。サービスを受ける方の自然増を考えると、将来この保険料の負担額は増加して20年後には対所得比で3.5倍になるという予測があります。軽く1万円は超え、家計の負担として決して軽いものではありません。

要介護認定を受けた方の47.5%が痴呆の疑いのある方です。認定を受けた方の半数は痴呆症ということになり、介護の問題＝痴呆の問題と言っても過言ではありません。

介護者は報われない

痴呆症でも足腰はしつかりしている方もいます。すると介護者は大変

です。ちょっとした目を離すとどこかへ行ってしまう、食べられないものを食べてしまうなど、本当に気の休むことがあります。おちおちトイレにも行けない始末です。

在宅介護の場合、介護者の殆どは1人で、その9割は女性です。また介護者にとって辛いことは、報われない思いをしていることです。物忘れをしても、それを盗られたと人のせいにする「物盗られ妄想」など、一番身近な介護者を責める様なことがあります。

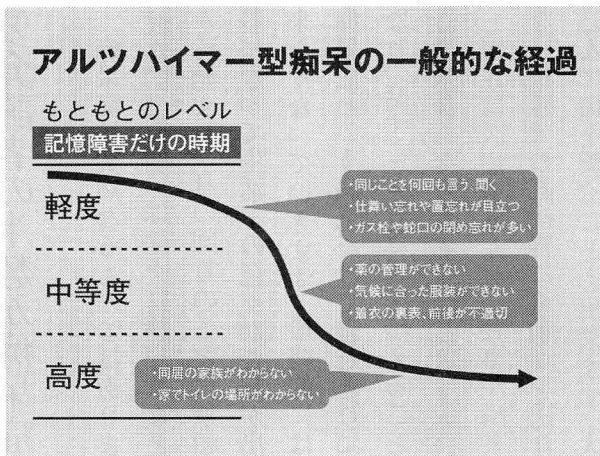
介護者は、いずれそういう症状が起ることを知っていた場合と知らなかった場合では精神的負担は大きく違うと思います。

早期発見がポイント

本人と家族の間柄を認識できなくなった状態は重度の痴呆症です。アルツハイマー型痴呆症の場合、早期発見と早期治療に効果があるのは、

痴呆症は少しでも早く発見して発症や進行を遅らせることが重要です。発症を2年遅らせることが出来れば、医療費と介護費用で5,600億円削減できるという試算もあります。

また、早期に治療を開始するといふことは、治療方法を本人が選択することが出来るということです。病名というのは重要なプライバシーで



初期の進行は緩やかで中期の進行が加速度的に速くなるからです。

〈アルツハイマー型痴呆症の一般的な経過を示したもの〉縦軸＝下に行くほど重い 横軸＝時間の経過

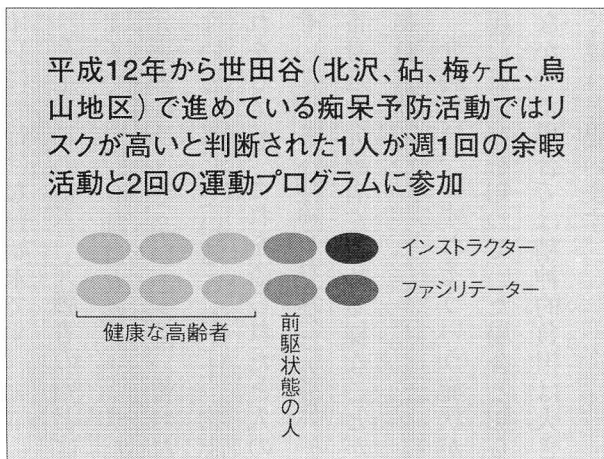


世田谷区や武蔵野市などいくつかの地域では、痴呆症の要因を知ることや発症を遅らせることを目的としたサークル活動が行われています。お年寄りが興味を持つ様な料理・園芸・パソコンにウォーキング・筋トレを組合せ、計画力・記憶力・注意力のアップを図り痴呆の発症（進行）

『早期治療』を地域で

すから、早期治療は人権を考えた上でも必要だと思えます。

ひとつのサークルは10人くらいで構成し、健康な人や指導員と役割が分担され、痴呆症の方は2人程度です。つまり痴呆症の方が100人見付



〈痴呆ボランティアサークルの構成図〉

を遅らせることが目的です。

この活動には、小学校の体育館などが借りられるように「早期に治療を始める」という意義を地域で理解してもらうこと。参加する人が、「自分は痴呆予防活動に参加するんだ」という自覚を持つことが必要です。

November 14, 2024



参加者からの質問にも応えて…

講演の終了後、聴講者からは具体的な質問が多くありました。当事者の負担や心配事も地域の大きな課題であると感じられました。

かった場合、このようなサークルを50組作らなければなりません。行政はとてども全部に補助金を出せませんから、指導員はボランティアとして養成して立ち上げていく必要があります。そんなことが出来るのかと思います。そうだが、地域ボランティアとして実際に立ち上げて活動されています。医療費の削減の上でも地域の役割として重要ではないでしょうか。
(文責・事務局)

●町田間税会の消費税説明会に参加

消費税は、平成16年4月から変わります

去る11月11日、法人会事務局において町田間税会の主催による〈消費税説明会と楽しいワイン講習会〉が開催されました。

町田間税会は、消費税を中心とした間接税の協力団体で、この事業に町田法人会は後援しました。

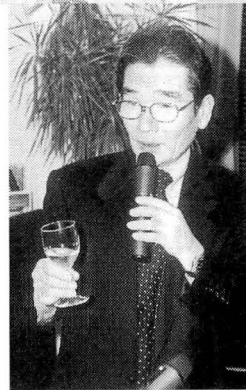
消費税の説明では、町田税務署法人課税第一部門竹田上席調査官が、平成15年度の改正で、平成16年4月より消費税の課税事業者が拡大され、それに伴う簡易課税選択の届け出など消費税の取り扱いで、誤りの多い事項と総額表示義務



について説明しました。

説明会の後、同会副会長の浅沼正臣氏の講演で「楽しいワイン選び」とワインのテイastingが行なわれました。

(参加数26名)



税を知る週間

協賛事業として公開講演会を開催

納税表彰式

平成15年度納税表彰式で
当会役員を含む16名の方々が受賞



平成15年度町田税務署長納税表彰の受賞者の皆さん。

税を知る週間の11月12日、ザ・エ
ルシー町田において平成15年度町
田税務署長納税表彰式が挙行されま
した。

菅沼署長から、当会役員を含む16
名の方々に表彰状または感謝状が贈
呈されました。

11月6日には、杉浦副会長が都庁
において東京都主税局長表彰を受け
られました。また17日には、東京都
税務功労者感謝状贈呈式が八王子労
政会館で執り行なわれ、当会関係で
は須崎常任理事が受賞されました。

表彰の栄に浴された方々はいずれ
も永年にわたり、税務を中心とした
関係民間団体の要職にあつて、納税

道義の高揚、税知識の普及に寄与さ
れた方々です。

〔税務署長表彰〕

久保田忠司殿 有限会社 町田グリーンゴルフ

〔税務署長感謝状〕

池田 博殿 有限会社 池田工務店

志水 英宜殿 株式会社 イヅミ建築設計事務所

鈴田 秀雄殿 有限会社 鈴田商店

〔東京都税務功労者主税局長表彰〕

杉浦 信男殿 株式会社 中野屋

〔東京都税務功労者感謝状（所長表彰）〕

須崎 一男殿 有限会社 須崎米穀店

法人会全国大会（東京大会）に全国から3500名
当会からも34名参加
税制改正要望大会と同日開催

全法連（全国法人会総連合）主催の平成16年度税制改正要望全国大会は、去る9月30日、千代田区・東京国際フォーラムにおいて、法人会全国大会（東京大会）との併催で実施されました。町田法人会からも八木会長をはじめ常任理事・理事30名と応援スタッフ4名が参加しました。

第一部税制改正要望大会では、午後1時30分から約45分にわたり実施され、決議及び要望事項の主旨説明並びに朗読が行われ原案どおり採択されました。

『税制改革に関する決議』及び『大会スローガン』は次頁のとおり）

続いて第二部記念講演は、2時30分から作家（元経済企画庁長官）堺屋太一氏が『活力重視の税制を』と題し約70分にわたり熱弁を振るわれました。

第三部全国大会式典は、午後4時から主催者挨拶、表彰状贈呈に続いて東法連（東京法人会連合会）傘下の単位会の活動状況がビデオで紹介

されました。

このビデオの中で町田法人会の活動も取り上げられ、昨年実施した石造彫刻ミニユメントの除幕式や八木会長のコメント、更にはミニユメント周辺の都道240メートルにわたる道路美化活動の様子が上映されました。



今回は大勢の参加者となりました。（全国大会）

国会議員・市長・市議会議長に対し 税制改正要望事項について陳情実施



全国120万会員の税制の要望を陳情しました。

〈税制改正要望全国大会〉で採択された要望事項については、税のオピニオンリーダーとして、その実現に向けて町田法人会も陳情活動を毎年実施しています。

11月28日、八木会長をはじめ、金子副会長、八木税制委員長、守屋専務理事の4名が伊藤公介国会議員の町田事務所及び市役所並びに市議会事務局を訪問し、所定の税制改正要望書（決議及び基本事項、個別事項等）を手渡ししました。

- 日本経済の再生発展のため構造改革と財政再建の断行を!
- 議員・公務員定数の大胆な削減と給与・歳費の抑制を!
- 法人税率を引き下げ留保金課税を廃止し中小企業に活力を!
- 所得税の抜本改革により 累進構造・諸控除の見直しを!
- 中小企業の重要性を認識し事業承継税制の確立を!
- 消費税率を引き上げる前に行財政改革の徹底と歳出の見直しを!
- 固定資産税の課税方式を抜本的に見直し税負担の適正化を!
- 少子・高齢を踏まえ国民が安心できる社会保障制度の確立を!

税制改革に関する決議

いま日本の企業、とりわけ地域経済を支えている中小企業は、構造変化とデフレのなかで、経営健全化のために必死の努力を続けている。しかも財政再建の見直しは立たず、社会保障制度への信頼は薄れ、企業の生き残り競争が激化するなど、経営環境は依然として厳しい。

このような状況が放置されるならば、日本経済を再生させる企業活力は復活しない。また、将来とも国民が安心できる社会を造ることはできない。もちろん景気も浮揚しない。

いまこそ政府は、思い切った行財政改革と財政支出の削減を行い、さらには税制改革を断行するなどにより、真の聖域なき改革に取り組み、社会保障不安を払拭し閉塞的状况を打破すべきである。日本経済の現状を考えると、残された時間は極めて少ない。

税制改革に当たり最も重要な課題は、生き生きとした企業経営を創造することである。そのためには法人課税を軽減し、事業承継税制を確立し、さらには消費課税を充実するなどして少子高齢化への対応を急ぐ等、税制構造を是正しなければならない。

これらの諸改革が実現するならば、経済再生の展望が拓かれ、景気は浮揚し企業経営は健全化すると確信している。

よき経営者を目指し、長年にわたり納税意識の高揚と税務知識の普及に尽くしてきた法人会は、納税者が尊敬される社会になることを希求し、税のオピニオンリーダーとしての自負をもって、全国120万会員の総意として以上、決議する。

平成15年9月30日

財団法人 全国法人会総連合

税制改正要望大会

箱根 役員一泊セミナーに137名参加 委員会・部会が活動内容を発表

平成15年度も去る9月9日、箱根湯本ホテルにおいて役員の一泊セミナーを開催しました。

今回のセミナーは、役員諸氏に町田法人会の活動をより詳細に理解していただき、これからの法人会活動の参考にしていただくという主旨から、6つの委員会と社会貢献特別委員会、青年部会、女性部会にそれぞれの活動内容を発表して頂きました。

委員会と部会の発表の前に、本セミナーの参考にと本年度の年間事業計画の概要を守屋専務理事が説明しました。各会の持ち時間は15分間と限られたもの

でしたが、大変充実した内容となり、会場は熱気に満ちた雰囲気で終始しました。進行係が『3分前です!』『時間です!』と書かれたプラカードを発表者に示すなどの工夫も奏功し、予定どおりの時間で進行しました。

初めての試みでもあり、準備段階で一部役員の間には、このセミナーの成果について懸念もありましたが、各会とも十分な準備と打合わせのもと、成功裡に終了することができました。八木会長も発表後は満足した様子でした。

以下は各委員会・部会の発表骨子です。

■組織委員会

金子委員長の挨拶・登壇された副委員長長の紹介の後、近藤副委員長長の



組織委員会…増強目標を3ヶ々に。

進行で押田副委員長から会員加入勧奨内訳および新設法人税務説明会の状況が披露され、次に内田副委員長から年度別会員増減の経緯、山口副委員長から会員数の推移についてそ



役員一泊セミナーに137名参加 委員会・部会が活動内容を発表

箱

れぞれ報告しました。そして畠山・恐神副委員長から、所属地区会における会員増強の取り組み方の事例発表をして頂きました。

最後に、「本年度の会員増強の目標を3桁にしたい」と力強く決意が語られました。

■税制委員会

八木委員長の挨拶・出席副委員長
の紹介の後、委員長から年間活動状
況と平成16年度税制改正要望事項
の取りまとめ経緯などの説明のあと
「税金クイズ」に移りました。これは



税制委員会…税金クイズでカタイ話しを判りやすく。

本セミナーをより盛り上げようと、同委員会の発案により実施されたもので、鈴木副委員長のユーモアあふれる出題と解説が会場の活気を誘っていました。正解者には堀江副委員長から景品が渡されました。なおこの景品は八木税制委員長が自ら手配されたものです。

■研修委員会

杉浦委員長から、東法連では今年度から事業研修委員会と名称が変更された報告と、登壇した4名の副委員長を紹介しました。山下副委員長から年間の税務説明会・簿記講習会・パソコン教室等、いわゆる本委員会の専担事業について報告がありました。堤副委員長からは、他委員会との連携事業（公開講演会やセミナー、また東法連の無料法律相談・ビデオライブラリー）について再確認しました。伊田副委員長からは、本部事業は勿論、地区会の税務研修の開催・参加が法人会のメリットであると力

説され、加えて16年4月施行の消費税に関しコメントがありました。なお青柳副委員長はタイムキーパーを担当されました。



研修委員会…参加してこそ会員としてのメリット。

■厚生委員会

法人会の共済制度受託3社の幹部にも登壇して頂き、尾辻委員長から出席者の紹介の後、真鍋副委員長より年2回の健康診断の実績と健康管理の大切さから、今後とも会員



厚生委員会…会員とその従業員にも利用して頂きたい。

企業の福利厚生サービスとして受診の促進を図りたいと強調され又鈴木副委員長は地区会長経験者の立場から「会員増強の重要性」とともに、「厚生制度の利用」が法人会のメリットであることを力説されました。

尾辻委員長からは、全法連・東法連からの推進費収入（補助金）は福利厚生制度の実績に基づいて受入れられており、制度の推進が会員のメリットになると同時に、法人会の財政基盤の確立のためにも重要な事業であることから地区会に更なる理解と協

力の依頼がありました。

参加された受託3社の幹部の方々からは「制度の推進に加えて会員増強も頑張っていきたい」とそれぞれ力強い応援メッセージがありました。

■広報委員会

三橋委員長から壇上の役員を紹介、そして「会報を読んでもらうことも法人会のメリット」と担当委員長として会報発行に取り組む意欲を強調。続いて平素女性副委員長としてただ一人熱心に委員会活動を続けている

宮さんから、会報の裏表紙へ歩いてわかる新発見の取材にまつわるエピソード、そして平本総務副委員長兼ホームページ委員から、ホームページを活用して役に立った事



例の紹介がありました。更に三橋委員長からまとめとして、東法連広報委員会の報告、法人会看板の現況と今後の課題、これからのホームページ委員会の在り方、等々積極的な発言がありました。

なお今回のセミナーの参考に、過去一年間の会報を各テーブルに配付。また、会場内にパソコン5台を設置し、休憩時間中にホームページを閲覧出来るようにしました。

また会場の壁面に東法連の新作ポスターを貼付し参加者に披露しました。

広報委員会…手作りの会報誌をアピール。

写真上) 社会貢献特別委員会…法人会と市民を繋ぐ活動として。
 (写真下) 青年部会…柔軟な活動から新しい発想を期待。



社会貢献特別委員会

村松特別委員長から会報80号に掲載された社会貢献活動について紹介の後、細野原町田第一地区会長兼道路美化活動総括副責任者から、清掃に関わる事例の紹介と引続き今後の協力をお願いがありました。チャリティーゴルフについては、今年度競技委員長を担当した志水忠生・山崎地区会長から大会開催の具体的な

説明と参加協力・賞品提供の依頼がありました。その他の社会貢献活動(福祉バザーの協賛・さくらまつりへの出展)については、村松特別委員長が紹介しました。

青年部会

荒江部会長から壇上の役員を紹介、そして部会独自の事業、女性部会との合同事業、親会事業への参画について報告の後、部会長としての積極的な今後の活動姿勢を示されました。田中会計・広報担当からは「青年タイムズ」の編集・発行について報告がありました。

女性部会

坂田部会長が参加出来なかったため、高橋副部会長が挨拶、続いて壇上の役員の紹介と14年度実績の一泊研修会について報告されました。



若林副部会長から新年会及び4地区別に実施した懇談会の成果について、内田副部会長からは講習会(元氣の出るカラーコーディネート)から色の特徴について詳細な説明がありました。青戸副部会長からは、青梅法人会女性部会との交流会について

女性部会…幅広い活動で部会の魅力をアピール。

役員一泊セミナーに137名参加 委員会・部会が活動内容を発表



総務委員会…裏方として法人会を支える。

て紹介の後、最後に高橋副部長より15年度の事業計画について発表がありました。

総務委員会

田中委員長のユーモアたっぷりの挨拶の後、壇上の村松・木目田・大川・植木・平本・村田各副委員長を紹介。総務委員会は諸規定に関する事項、予算案・決算案の作成に関する事項、事務局に関する事項、他に属さない事項と多岐にわたっている状況が報告されました。

また、セミナー終了後の懇親会の進行も総務委員会の担当範囲で、田中委員長を中心に副委員長の皆さんは最後まで大奮闘していました。

最後に本年度の役員改選に伴ない、八木会長より各地区会ごとに委嘱状の授与がありました。そして第二部の懇親会は予定どおり18時から実施され、参加者全員が浴衣姿で本音で語り合う有意義な「箱根のひとつき」となりました。

会場に設置したパソコンでホームページを閲覧。





地区会の イベント

《小山地区会バス研修会》 「熱海海上花火大会見物」

8月5日、小山地区会では昨年に続き今回も熱海の花火大会見物を実施しました。

天気も上々でバスも順調に走り、大勢の参加者で車中は最高の雰囲気となりました。早速研修ビデオを上映。〈ひよっこりひょうたん島〉をモデルにした税つてなんだろうというビデオを30分ほど見た後、福祉バザーへの物品の協力などをお願いをしました。

たいした渋滞もなく、予定より早くホテルへ到着。我々一行を歓迎していただき、参加者も笑顔のこぼれるなか一風呂浴び疲れを癒した後、夕食とカラオケで楽しみました。

いよいよお待ち兼ねの花火です。ホテル屋上に設けられた見物席に腰をおろし、約1時間30分の打ち上げ花火に感激しました。会場内から興奮のあまり「玉屋」「鍵屋」の歓声

が響き、夏の一夜の良き思い出となりました。事故もなく全員町田へ帰着出来、幸いでした。

(鈴木賢二)

《学園・大谷地区会バス研修会》 「りんご狩りと奥日光滝めぐり」

紅葉にはまだ少し早い10月20日、35名を乗せたバスは奥日光へ向け出発しました。研修ということので、車中税に関するビデオを2本見て、とても参考になりました。

沼田インターを下りてから暫らくしてりんご狩りの農園に着き、昼食とりんど狩りをして、お土産にりんご6個を頂きました。

さすがに奥日光まで来ると紅葉や楓が色づき、紅葉が始まりかけた秋の気配がする中、まず予定にはない吹割の滝を見学。吸い込まれそうな滝の勢いに圧倒され、次に女滝と呼ばれている湯滝へ。自然に囲まれた中を走る滝は情緒があり、心が癒さ

れる感じがしました。次の男滝と呼ばれている竜頭の滝は力強く、最後に勇壮な華厳の滝を見ました。

それぞれ違う趣の滝を見学し、華厳の滝はとても有名だけど、あまり知られていない絶景がたくさんあり、日本もまだまだ捨てたものではないと思いました。帰りは渋滞にもめげず車中は和気あいあいと話はずみ、とてもコミュニケーションがとれ楽しい一日となりました。

(磯野利彦)



湯滝園地にて、学園・大谷地区会の皆さん。

《相原地区会バス研修会》 「小江戸川越歴史散策の旅」

11月2日連休のなか日、37名の参加でバス研修会を開催しました。

11月とは思えないような暑いくらいの陽気で観光日和に恵まれ、バスの中では早々に飲み物やお菓子が配られ、宴会気分になる前にビデオとクイズでお勉強。10問のクイズを真剣に考え答え合わせでは「アー残念」「やったー」などたいへん盛り上がりしました。

川越喜多院には渋滞にはまってしまい予定より遅れて到着。春日野局の部屋や五百羅漢など現地の方の詳しい説明を聞きながら見学しました。午後からも歩いて本丸御殿から時の鐘、蔵造り資料館など見学。連休なので狭い道路に人が溢れていて、説明も聞き取りにくかったりしてちょっと残念でした。菓子屋横丁で自由行動となり、それぞれお土産を買ったりお茶をしたりして歴史の街川越

を後にしました。

(中島祐治)

《中町地区会バス研修会》 「造幣局見学と横浜赤レンガ倉庫」

11月19日、45名の参加で町田一中前を出発。早速バスの中では税金クイズを実施しました。10問中全問正解が1名いて日頃の注意度が試されました。

第一目的地造幣局の東京支局では、「貨幣」「プルーフ貨幣セット」「勲章、金属工芸品」「貴金属地金の品位証明」など製造と証明を行っているのとこので、日頃見ることの出来ない手作業と工程を見学しました。

次は椿山荘でのバイキングの昼食と庭園散策。二万坪の敷地の自然を生かして造成されたところあって、見る者に違和感を与えない素晴らしい庭園でした。そこから都庁跡地に出来た東京国際フォーラム内にある相田みつを美術館へ。「夢はでっかく、根



椿山荘にて、中町地区会の皆さん。

荘の庭園、東京国際フォーラムの太田道観像、お壕の橋の由来等、東京の歴史を垣間見ながら一日を過ごしました。最後は横浜みなとみらいのネオンに見送られながら帰路に着きました。

(宮 和子)

《本町田地区会バス研修会》 「はとバスで行く夜の東京見学」

今回はいつもと志向を変えて、11月12日午後4時に都内へ向けて出発。

夕暮れの東京タワーからの夜景を楽しんだ後、お台場で自由散策。こちらからのレインボーブリッジや東京タワーの夜景もまた素晴らしいものでした。

夕食は和倉の名旅館「加賀屋」の有明店にて、能登の旬の味覚を堪能し満足した研修会となりました。

(露木 實)



レインボーブリッジを背景に本町田地区会の皆さん。

《原町田第一・第二地区 合同バス研修会》

「古都鎌倉めぐりと会席膳」

まずまずのお天気に恵まれた11月18日、定員44名にて定刻に出発。行き先は「いざ、鎌倉！」。

両地区会長の挨拶、車中ビデオ研修、難しかった税金クイズ等をしていくうちに「はや、長谷寺！」。

あいにく本殿遷座祭の準備にて、

はふかく」の言葉にうなずきながら次の目的地へ向かいました。

途中ガイドさんよりお壕の橋の説明があり「竹橋」は徳川家康が入城の折に、竹で編んだ橋だったことから「竹橋」と名付けられたとのことでした。

夕暮れ時の横浜、赤レンガ倉庫が幻想的な雰囲気を出していました。

今回は都心で歴史を偲ばせる物に出会いました。造幣局の古銭、椿山

地区会の イベント



鶴岡八幡宮にて原町田地区会の皆さん。

本社殿まで上がれなかった鶴岡八幡宮で「一同、はいチーズ！」。
お昼の会席膳をゆつくり堪能したのち、円覚寺・建長寺と引き続き古刹めぐりで「もう、賽銭切れ！」。
小町通りの散策・ショッピングのオマケ付きで、みなさま大満足の「ウン十年ぶりの、遠足？」でした。

(細野敏雄)

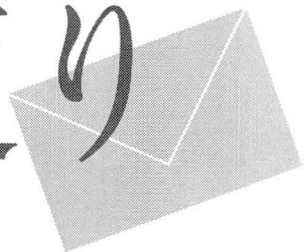
各地区会で税務研修会を開催しています。
ご近所だから気軽に参加
「平成15年度税制改正のあらまし」

◎中町地区会	8/20	町田経理専門学校	13名参加
◎森野地区会	8/26	法人会事務局	27名参加
◎相原地区会	10/1	相原まちづくり相談所	14名参加
◎原町田第二地区会	10/7	法人会事務局	7名参加
◎金森・高ヶ坂地区会	10/10	岡田屋会議室	20名参加
◎原町田第一地区会	10/23	原町田四丁目第一町内会館	14名参加
◎鶴間地区会	10/28	南町田会館	13名参加
◎学園・大谷地区会	11/11	イトーハウジング	14名参加
◎鶴川第三地区会	11/20	富士交通会議室	16名参加
◎鶴川第二地区会	11/26	町田会館	18名参加
◎成瀬第一、第二地区会	11/27	夢工房	28名参加





部会 便り



青年部会・女性部会●合同公開講演会 『どうなるこれからの日本の政治と経済』 ～橋本五郎氏がズバリとお答え～

平成15年10月6日午後5時よ

り、ラポール千寿閣に於いて青年部会・女性部会合同事業の講演会を開催しました。八木会長はじめ親会役員と両部会員、一般市民の参加もあり当日は150余名の参加者にて盛大に執り行われました。

講演の内容は、衆議院解散がさし迫る中、日本道路公団の藤井総裁が石原国土交通省大臣に辞表提出を迫られたことに對し拒否を表明した当日であったため、橋本氏も講演に熱が入り、予定時間を超えるほど活気あふれる内容で、参加者も講演に引き込まれていました。

講演の内容はというと、熱気溢れる口調に話はあっちへ飛んでは引き戻し、こつちに飛んでは引き戻しと、聞いている立場にすれば面白い話でしたが、要約すれば以下のような内容だったと感じています。

①小泉首相が何故自分勝手な人事・

政策が出来るのか。

●小泉首相は誰にも恩という借金が無い。

●国民の支持率をバックに、「私以外で選挙に勝てますか」という脅しを自民党内でぶちまけ、抵抗勢力までも取り込んでしまう。

●色々な情勢を知らないが故に、誰もが「あつ!」という行動、人事が行える。

つまり、変人の由縁を分かりやすく説明して頂きました。

②野党については民主・自由合併の裏事情。

●このままでは自由党は当選出来る候補者が2、3人に激減してしまう。そこで、小沢自由党代表は自分を捨て、名を捨ててまで民主党に吸収されることによって現存勢力の温存を図る行動に出た。

●野党も小泉首相のヘスカつと爽やか〜政策に国民の目を奪われがちな現状を、野党にも向けさせる算段で

あった。

③経済については、ヘシロアリに食い荒らされた金メッキの経済」と表現され、銀座の高級ブランドショップが大繁盛する一方、地方では櫛の歯が欠けたような虫食いだらけの商店街、大規模店舗が出店↓撤退の後に残されたのはパチンコ店だらけ、という状態であり、このことを小泉首相は知らない。知らないが故「構造改革には痛みが伴う」などと無責任な発言をする始末。失職者や家族の事を考えれば出ない言葉だと手厳しい指摘もありました。

総括すると、「今の政治家は明治の政治家を見習ってへ自分を捨てる」政治家を目指せ。「国民は政治家を選ぶ基準をへ自分達に何をしてくれるか」ではなくへ日本のためにどのような仕事をしてくれるか」を基準に選ぶようにしていただきたい。」詰まるところ、「国が自分に何をし



てくれるかでは無く、自分が国に対し何が出来るか」という、あたかもケネディ元アメリカ大統領の演説を聞いているかの様でした。

このことを念頭に置き、我々法人会々員だけでなく非会員の皆様にもこの考えを広めていただき、日本の政治・経済の早期回復、正常化に期待するところです。

(青年部会 関 雅也)

青年部会●境川クリーンアップ作戦 境川クリーンアップ作戦に参加 空き缶・ペットボトルなど940kgを回収

青年部会では、社会貢献活動として9月7日に行われたへ第3回境川クリーンアップ作戦に参加しました。

この事業は、境川の清掃を町田市・相模原市の市民が共同で行い、川を大切にする心を育み、環境美化・保全への取り組みと地域のまちづくりを進めることを目的に実施されています。

参加された方々は、ボーイスカウトや

自治会、学生など市民約500人。作業は上流と下流からそれぞれ3班に分かれ、空き缶やペットボトル、たばこの吸殻など約940kgを回収しました。

当部会は、下流の原町田1丁目へ親

部会 便り

水広場から森野へ幸延寺橋間の左岸を担当。天候にも恵まれ、川をきれいにしたと言う満足感もあり大変いい気持ちでした。

主催は両市の青年会議所はじめボリースカウトや環境団体などで組織された境川クリーンアップ作戦実行委員会。準備段階では普段接することの無い環境NGOとの交流もあり、良い刺激になりました。



各班ごとに分かれ、諸注意や行動計画を説明する。

女性部会●税務研修会 「税務研修会及び税務懇談会」

9月26日事務局に

において、24名の参加者で研修会と署幹部との懇談会を開催しました。税務研修会では、椎野上席審理官から「平成15年度税制改正のあらまし」と題して、特に相続税、贈与税の新しい制度や消費税を含めた価格の表示の仕方など、特に係わりが多い点について詳しく説明していただきました。

懇談会は、菅沼署長、稲嶋副署長、敦賀屋統括官をお迎えして、女性部会担当の尾辻副会長の挨拶から始まりました。

署幹部の方の自己紹介は、出身地から今までの経歴など楽しく話され、部会員の自己紹介は会社のPRなど含めてとても和気あいあいとした雰囲気が進みました。

最後に敦賀屋統括官から、申告事



女性部会員と署幹部との懇談会では会社のPRや出身地の話など楽しく懇談。

情から見る町田の経済状況を詳しく伺いとてもためになる研修会・懇談会となりました。

(坂田弘子)

源泉部会●バス研修会 「造幣局見学と浅草演芸ホール」

10月2日、今年も間税会と合

同で研修会を開催しました。参加者34名を乗せたバスは都内へ向けて出発。早速10問〇×方式の税金クイズで頭をひねり、自主申告による答え合わせ。残念ながら全問正解者は

ゼロでしたが、さすがに9問正解者が3人おりました。杉山会

長から後で特別プレゼントの贈呈がありました。

バスは都内へと進んで行くと、かわいいバスガイドさんが観光名所や、新名所について詳しく説明してくれ、いつも通り過ぎ

てしまう建物などにあらためて感心しました。

造幣局東京支局は、プルーフ貨幣セットや勲章・金属工芸品の製造などを主に行っています。プルーフ貨幣や勲章などは特殊な技術を用いているため、特に念入りに熟練した職員の手により製造しているところを硝子越しに見学することが出来ました。

次はお楽しみの椿山荘での昼食。6階の眺めのよい部屋での和食洋食のバイキングはゆったりとした雰囲気です。美味しく頂き、食後の庭園散歩も含めてとても満足な昼食となりました。

午後からは、浅草演芸ホールにて落語や漫談でお笑いのひとときを過ごし、浅草寺をお参りして夕刻の迫る東京をバスの中から見ながら帰途につきました。

源泉部会●説明会年末調整等 「600名を超す参加、年末調整等説明会」

今年

も税務署・市役所・法人会の三

者が共催で給与所得の年末調整の仕方と法定調書等の提出に関する説明会を11月13日から19日まで5回にわたり開催しました。

これに先立ち、11月6日には法人会の源泉部会員を対象に八千代銀行町田支店の会議室で同様の説明会を実施しました。こちらの会場では、参加者到大蔵財務協会発行の『年末調整のしかた』が無料で配布され好評でした。

6日の説明会では47名が参加され、13日からの三者共催の説明会では延600名の参加があり、参加者総数は655名になりました。



委員会の活動

●研修委員会の活動報告

法人会の講習会は、会社経営の現場で活かせる内容として、簿記講習会や申告書の書き方説明会、パソコン講座などを実施しています。会員向けの講習会として、有料の講座でも低額でおこない、参加者からは好評を頂いています。

また、決算期を迎える法人を対象とする決算法人税務説明会や、新たに法人を設立された方を対象とする新設法人税務説明会は、町田税務署と共催で開催しています。

気軽に質問できて： 日頃の疑問にも対応

簿記講習会は、簿記の基礎知識を習得することを目的に実施しています。仕訳の仕方から元帳の記入、財

務諸表（決算書）の作成と見方まで実務レベルで役立つ内容です。

元帳への転記や集計など、簿記の流れに沿った処理を手作業でおぼえる「実務簿記講習会」と、パソコンを使った会計処理の誤りやすい点も説明する「パソコン簿記講習会」のふたつがあります。

いずれの講習会も東京税理士会町田支部所属の税理士が担当され、日頃会計処理で迷ったことや疑問点の質問が気軽に行われていました。

第30回 初心者のための 実務簿記講習会

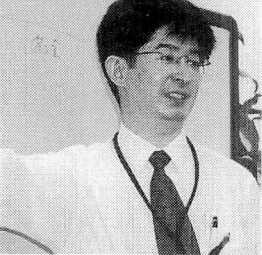
9月18日から11月20日（10回）
延べ参加数71名



実務簿記講習会の様子。

修了者名簿（8名 敬称略）

高梨 雅子（有）一力
大谷まき子（株）大谷設計事務所
工藤恵美子（株）ラディッシュ
菅 直樹（株）内藤電誠町田製作所
大屋 隆之（株）成和
北中 恵（有）北中左官店
加藤 和枝（企）MRCサービス
土方圭以子（株）アーキテック建築研究所



実務簿記・白石先生

委員会の活動 ACTIVITY

●受講者の声●

◎講師の声もハッキリして聞き取りやすかった。◎貸借対照表や損益計算書の記入のしかたなど全般を学習できたらと思っています。(初回)

◎手形や掛取引についてはよくわかりましたが、支払手数料については今一つわかりませんでした。(3回目)

◎雇用保険料は定期代を含めた額から算出し、所得税は除いて税額を出すなどちょっと戸惑いました。(4回目)

◎少しずつ経費の内容がわかり面白くなってきました。◎損金不算入、固定資産の有形無形など、難しい言葉がたくさん出てきました。(5回目)

◎繰延資産は、内容は理解出来ましたが実際にどのように仕訳するのが解かりませんでした。◎棚卸しの仕方など決算の時に必要なことが判りました。来年から消費税が関係するので、その計算が心配です。(6回目)

◎消費税の仕組を知ることができ良かったです。(9回目)

◎丁寧に教えて頂きありがとうございます。経理をはじめてまだ半年ですが基本的なことを理解しました。◎数字ってこんなに役に立つのだと、びっくりしました。(最終回)

第7回 パソコン簿記講習会

9月24日から11月5日(7回)

延べ参加数 20名

修了者名簿(3名 敬称略)

大島 信哉 (株) パネット・ラボ

井上 陽子 (有) 日経産業

河村 優子 社会保険労務士法人ジャパン・パーソネル・サポート

●受講者の声●

◎あつと言う間の7週間でした。全体像が少し見えてきましたが、実務上で活かすにはもっと経験が必要です。今年の決算から頑張ります。(最終回)

申告書を自分で作成してみよう！ 申告書の書き方説明会を開催

11月17日、法人会事務局において法人税申告書の書き方説明会を実施しました。

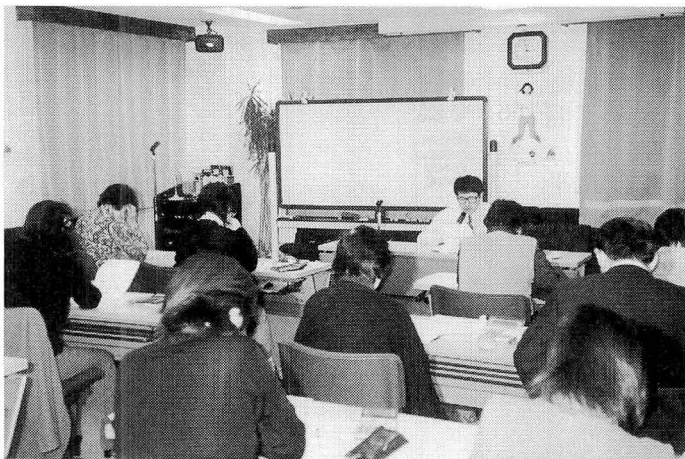
この説明会の目的は、決算書を作成した会員企業が申告書を自社(自分)で作成出来るようにすることです。

す。

参加される方には、2回あるいは3回参加される方が多く、毎回参加を心がけている会員さん多いらしいです。

●受講者の声●

◎説例による確定申告書の書き方は大変具体的で分かりやすく良かった。◎例題の時間を増やして欲しい。



申告書書き方説明会は年3回開催しています。

98でもまだまだ使えます

第11期PCラーニングコースは、11月6日から初心者向けの入門コース、デジカメ活用、年賀状作成など7講座を用意しました。

申込みの状況は全体的に不調ですが、参加者は会社や自宅にあるパソコンを使いたいという中高年の方が多く、些細なことでも気軽に聞くことが出来ると慶ばれていました。

次々と新しいソフトが発表されるなか、限られた予算で教材を更新するのは難しい状況です。しかし、ウ



PC講座では講習内容を増やすべく検討しています。

インドウズ98でもまだまだ使える機能や知らない機能があるものです。ぜひ一度参加してみてください。

第11期 PCラーニングコース

11月6日から11月28日

延べ参加数19名

●厚生委員会の活動報告

健康が一番！ 年に一度は健康診断を

毎年5月と11月、全日本労働福祉協会健診センターの協力により一日人間ドック形式の生活習慣病健康診断を実施しています。今年度秋期も、去る11月4日・5日の両日、町田市農協忠生支店とホテルラポール千寿閣の会場を借りて実施しました。費用はコースや検査項目により異なりますが、一般料金と比べて約3割安となっています。総合コースで腫瘍マーカー検査、超音波検査など

●受講者の声●

◎短時間ながら熱心に教えて頂き大変感謝しています。年寄りなので、また同じ事を繰り返して頂くかも知れませんが、よろしく教えてください。（全講座を申込み）
◎宛名印刷の設定が難しかったです。

を含む56項目で、所要時間は平均2時間です。

これから

毎年2回、それぞれ2日間実施する予定です。従業員の方の費用は、福利厚生費として認められます。実施の際はその都度、

会員の皆さんへご案内致しますのでどうぞご利用ください。



法人会の健康診断は年2回実施しています。



委員会の活動 ACTIVITY

● 広報委員会の活動報告

取材日記Part6 薬師池周辺コース

10月17日、POPビル横のバス停から鶴川駅行きのバスに乗り、10分ほどで今井谷戸へ。バスを降り、住宅街を抜けダリア園に着きました。400種5千株もあるダリアが全身で笑みを浮かべ、来園者に話しかけようと咲き誇っていました。

ダリア園を後にして、500メートルほど坂を上がり、まとまった緑の残る木々達がうっそうとした森林浴にはうってつけの場所に鎌倉古道の井戸があります。この井戸は、新田義貞が鎌倉攻めの軍を進める途中、軍馬に水を与えたと伝えられています。そこから少し行くと、七国山の見晴台があり、鶴川方面や遠くに新宿や品川のビルが一望できました。

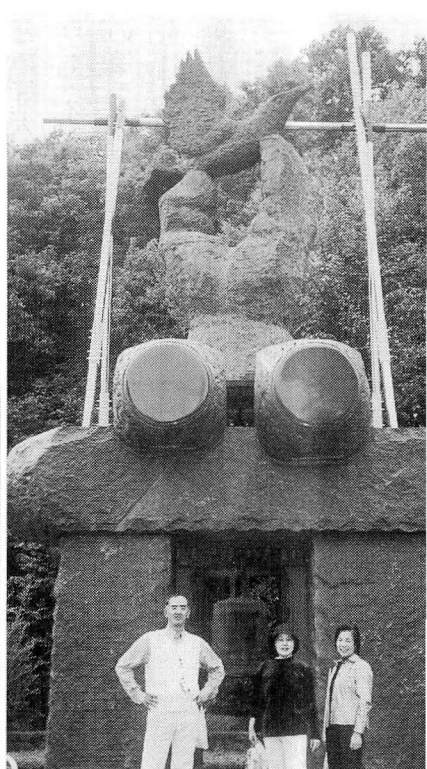
さらに里山風景蕎麦畑の農道を進み薬師堂を参拝。清浄な境内の中に

は女性部会の俳句の先生、中村菊一郎主宰の青芝50周年記念句碑「眼をとどて佛とお

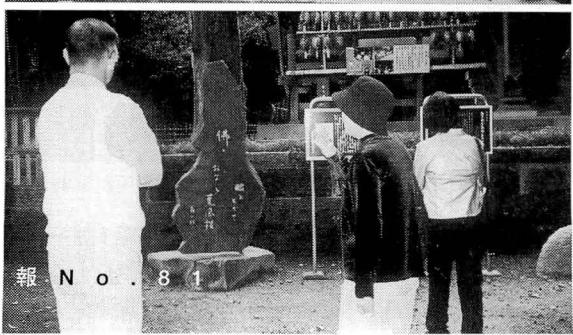
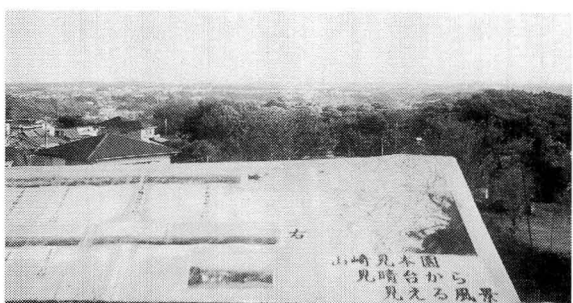
なじ薫風裡」がありました。坂を下り、薬師池公園の永井家・荻野家へ。土間や囲炉裏、黒い格子戸、うす暗き中の郷愁誘うたたづまいでした。わずかに始まった紅葉に、池の鯉もうれしそうに泳ぎ私達を迎えていました。そして三橋國民先生の力作、《平和の像》の前で記念写真。石像の大きさに感嘆しました。

次に閉園間近のリス園へ。大急ぎでリスの居る群集の中へ入るとあつという間にリスに囲まれ胸がドキドキ。かわいいのだけれど体に登られた時には恐さを感じました。

今日愁秋の一日たいへん良いハイキングとなりました。この様な企画



薬師池公園にある「平和の像」は三橋國民先生によるものです。ハイキングコースの取材日については事務局宛てお問い合わせ下さい。



を皆様に広め、多くの方の参加を次回に願いつつバスにて帰途に着きました。

(吉川良子)

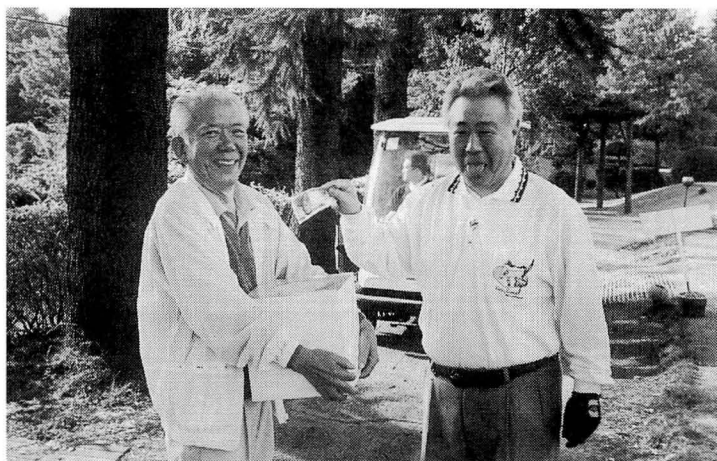
● 社会貢献特別委員会の活動報告

**第4回チャリティーゴルフ大会開催
154名が参加！チャリティー金額292,000円に**



10月21日、秋晴の東京国際カントリークラブで、恒例となつた第4回チャリティーゴルフ大会が154名の法人会会員の参加を得て開催されました。

午後から雨になるという天気予報がはずれ、長袖では暑いほどの好天のもと、アウト・インそれぞれの第1組が7時25分にスタート、計39組に分かれて各選手は和気藹々の中にも真剣な表情でフェアウエーに向かっ



楽しみながら気持ち良く…。総額で292,000円が集まりました。

て行きました。途中、計4箇所のショートホールではワンオンチャリティーが行われ、皆さんの『熱心なご協力』により合計292,000円の浄財が集まりました。

競技はストロークプレイ、新ペリア方式で行われ、女子の部では足立卷子さんがグロス83・ネット74.6、総合の部では八木司氏がグロス77・ネ

委員会の活動 ACTIVITY

ット 68.6 という好スコアでそれぞれ優勝されました。また、ベストグロスは75という素晴らしいスコアで渡辺吉五郎氏が達成され、この法人会のチャリティーゴルフ大会が年々参加者の増加とともに実力もレベルアップしていることがわかります。

競技終了後開催されたパーティでは、木目田邦夫大会実行委員長の進行のもと、八木要大会会長が「本年も皆様の暖かいご協力をもちまして、大きなチャリティーが集まりました。これは法人会の社会貢献の基金として積み立てて、有効に使わせて頂きます。また、今日の大会にあたって各会員企業さんから沢山の賞品の協賛を賜りました。重ねて御礼申し上げます。有難うございました。」と挨拶。志水競技委員長が「景気は相変わらず厳しい状況ですが、今日の大会で英気を養い、大いに懇親を深めて明日からの皆さんの企業経営の活力の源にして頂ければ幸いです。」と総評を述べたあと、田中栄大会副



懇親会で進行を務める木目田実行委員長。

会長の発声で乾杯。入賞者の表彰に移ると、悲喜こもごもの談笑の輪があちこちに咲き、液晶テレビや自転車、掃除機など大きな賞品を両手いっぱい抱えながら、来年の再会を約して解散となりました。

主な入賞者

総合の部

優勝	八木 司	G77	N68.6
準優勝	足立潤三郎	G79	N70.6
3位	松戸 勇	G92	N71.6

女子の部

優勝	足立 卷子	G83	N74.6
準優勝	佐々木訓江	G106	N78.4
3位	大内 涼枝	G115	N82.6

ベストグロス

渡辺吉五郎 OUT41 IN34 Total75



受賞者に会長から賞品が手渡されました。



社協主催の 福祉バザーに共催

今年の福祉バザー（主催・町田市社会福祉協議会）は、9月6日残暑

会員さん、役員さんの善意で212,738円の浄財が集まりました。



町田市社会福祉協議会にバザーの売上をお届けしました。

きびしい中、ぽつぽつ町田にて実施され大盛況の内に終了しました。
会員の皆様には、6月の始めより品物の提供をお願いしてきました。また、各地区会長をはじめ青年部会・女性部会の担当役員の方々には、提供品の収集、値付け、販売と大変ご支援とご協力を頂きました。誠にありがとうございます。

9月12日、八木会長と町田市社会福祉協議会に伺い、町田法人会会員

の善意の売上212,738円をお渡しして来ました。法人会の寄付金は、毎年12月に実施される同会の（ひとり親世帯の親子クリスマス会）の費用に充当されます。

（村松 稠敏）

真夏の清掃（鶴間地区会）

平成15年2月14日に原町田第一地区会からスタートした都道町田3・4・11号線の清掃活動も半年を過ぎ、8月21日に鶴間地区会の順番となりました。

8名の参加で真夏の空の下、10時から約1時間、全員汗を拭いながらの作業となりました。

また、この日は正午より地区役員会も行われ、事業予定の確認、会員増強活動の準備等の打合せを行いました。その後の昼食会での一杯には言葉に出来ない満足感で満たされました。

（豊田 純一）

俳句の集い

(株)宝永堂 三橋 國民

座間 浄土宗 宗仲寺

大天井画「蒼龍図」制作に

竜眼を 点じしときか 寒の穹

龍影の 墨青まいし 寒の空

(株)アローエンタープライズ 矢沢 武

着ぶくれて 丸くなる背を 窘める

天城路や バス停に聞く 鹿威

(株)堤ビル 堤 敏栄

どの柿が 木守りとなるや 風の音

余後の杖 今はむなしく 暮の秋

(株)日経コンサルタント 丸山 藤夫

陽を浴びて 風にうつろう 秋ざくら

赤白の 玉入れ競技 天高し

(株)町田電子計算センター 土方 いよ子

極月や あやまつている ラ・フランス

雑踏へ 独りになり ゆく冬帽

(株)マツヤマ 東條 節子

大山の 白鷺舞ひぬ 刈田道

銀座裏 葛紅葉背に ポーズとる

(有)高梨肉店 高梨 ナヲ

七五三 主役が眠る 祝膳

西の空 茜に染まり 孫歌ふ

神蔵興業(有) 神蔵 玉江

灯籠の 紅葉踏みわけ 庭入す

山に雪 音無き作業 松移動

(有)シマノ 島野 好子

稲架組むや 鳥の群がる 一枚田

ときめきの 詩心炎ゆる 文化の日

(株)千石屋 高橋 初枝

残菊の あと一日を 刈り取れず

落ちてなほ 艶と香りの かりんの実

(有)理容ひかる 眺 ハツエ

巖島の 社も潮に 神無月

子の泣く声 階下へひびく 夜寒かな

(株)フサミボーリング 中村 トセ子

眉月や 白菊に問ふ 遠き人

風立ちぬ 人無き海に 華残照

(株)すずかけ商事 友井 好

夕暮や 山茶花の白 ほんのりと

しその実を 薬味に二人 そばする

富士交通(有) 吉川 良子

せせらぎの 道ゆずり合ふ 萩の風

かけ声や 汗ばむ立冬 農業祭

白井産業(株) 白井 照子

花梨落ち 径行く人の 背をたたく

秋の旅 土地の名物 いただきぬ

丸昭シルク(株) 堀内 判子

只今と「ポケ」のどんぐり ひとつ落ち

ひとり居の 病む身忘れし 春を待つ

モリマチスポーツ(株) 森町 喜代子

野草園 かすかな香り 霜の朝

バス停の 無言の列や 冬の雨

(有)協同電気 畔柳 富美子

枯木星 しまひ忘れし 猫の皿

残菊や 乱れし中の 白が透く

(有)細野興産 細野 佐知子

白山の 白呑み込みし 紅葉山

はらはらと 踊る木の葉の 舞踏会

短歌・俳句をお寄せください。ご寄稿には、事務局宛てご一報ください。次回の発行は3月の予定です。

新銀行「東京」の基本スキームについて

都税事務所からのお知らせ

平成15年5月、東京都は新しい銀行を創設する構想を発表しました。11月発表の「新銀行のスキーム」についてお知らせします。

1、新銀行の経営理念

「東京」の経済再生、都民生活向上、IT社会整備に貢献する新たな「地域型トランザクション・バンク」を設立・発展させることにより、東京発金融改革を推進していく。

※トランザクション・バンクⅡ主として顧客の財務諸表から客観的に算出される信用評価をもとに、個別取引ごとに、採算性を判断する経営手法を採る銀行

2、業務展開

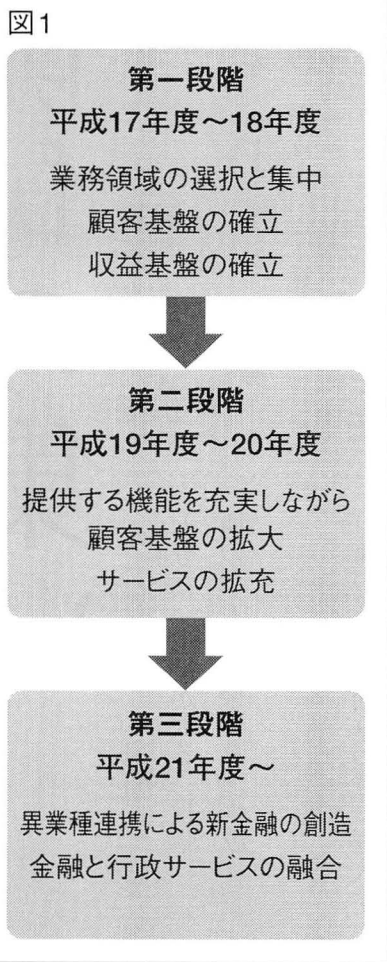
段階的なサービス拡充を図っていく。
(図1)

3、業務概要

- ① 中小企業融資への取組み
- ② ICカードを活用したサービス
- ③ 安全・有利な金融商品の提供
- ④ アライアンス(提携)戦略

提携企業、金融機関、及び行政機関等のそれぞれの専門機能を連携させ、効率性・機能性に優れた新しいタイプの銀行モデルを確立する。

4、事業・収益計画



5、執行体制

- ① 名称Ⅱ(仮称)新銀行東京
- ② 代表執行役Ⅱ 仁司泰正氏(62歳)
豊田通商株式会社 常勤監査役
- ③ 店舗Ⅱ 本店/千代田区大手町(本店10店舗体制)
- ④ 行員数等Ⅱ 行員は少数精鋭の230名体制(外部委託等を活用し、総勢690名程度で運営)

6、今後のスケジュール

- ① 設立準備Ⅱ 既存銀行を買収・活用し、新銀行の準備会社を発足

開業3年目↓資金規模では他行に比べて劣るものの相対的に高い健全性、収益性、効率性を誇る。

総資産 1兆9,000億円
預金口座数 120万口座
融資残高 9,300億円
ATM台数 200台(自行)
経常利益 70億円 業務純益 145億円
経費率 49.1% 自己資本比率 13.1%

「ぽっぽ町田」で申告できます

町田税務署からのお知らせ

② 開業時期Ⅱ平成 17 年 4 月開業目途

③ 出資Ⅱ都は、来年度予算において、

町田税務署は庁舎や駐車場が狭く、確定申告においてになる納税者の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたします。そこで、納税者の皆様の利便性を考えまして、

**所得税・贈与税の
申告書の作成・提出会場を、
『ぽっぽ町田』に設置します。**

平成 15 年分の所得税と贈与税の申告書提出と納税の期限は、^{*}平成 16 年 3 月 15 日(月)です。

申告書はご自分で書いて提出はお早め。

設置期間Ⅱ平成 16 年 1 月 19 日(月)から平成 16 年 3 月 15 日(月)までの平日(月～金)、2 月 22 日及び 29 日

1,000 億円の出資を予定。民間の出資については、平成 17 年度開業までに 500 億円を目標に準備。

の日曜日(土曜日・祝日及び上記以外の日曜日を除く)

受付時間Ⅱ午前 9 時から 11 時 30 分、午後 1 時から 4 時

※混雑時には早めに締切る場合がありますので、ご了承ください。

所在地Ⅱ町田市原町田 4-10-20(JR 町田駅北口・小田急町田駅東口から徒歩約 5 分)

※駐車場は有料となっておりますので、ご了承ください。

●上記の期間中、町田税務署の庁舎内には、申告書の作成会場は設置しておりません。

●納税証明書が必要な方は、町田税務署で手続きをして頂くことになります。確定申告書を提出する前に

職員へお申し出下さい。

●国税庁のホームページには、申告書作成のためのコーナーもあります、ご利用下さい。(http://www.nta.go.jp または町田法人会ホームページからのリンクでどうぞ。)

■『ぽっぽ町田』案内図



《問合せ先》
出納長室銀行設立準備担当
電話 03-5320-5797

*個人事業者の消費税の申告期限は3月31日です。

information 税務署からのお知らせ

税務職員を装った不審な文書にご注意ください

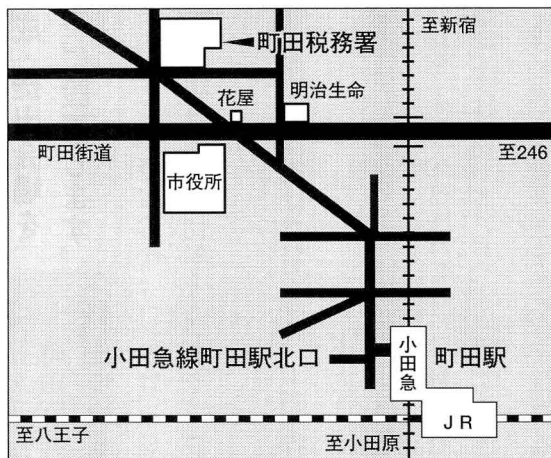
最近、納税者の皆様に税務職員を装った不審な文書が送付される事例が発生しています。

文書は以下の様な内容で、Eメールによる連絡を求めているものです。

- (1) 税務調査を行って、仮装隠蔽を感知した。
- (2) 修正申告ともなれば、信用問題に影響がでる。
- (3) 些少の金額で「申告是認」とすることもできる。

このような文書は、税務署とは関係なく、また、税務署から送付することはありません。

不審な文書が送付された場合には、最寄りの税務署(総務課)までお問い合わせください。



■町田税務署

〔所在地〕〒194-8567 東京都町田市中町3丁目3番6号 〔TEL〕042-728-7211

〔最寄り駅〕JR横浜線町田駅(徒歩15分) 小田急線町田駅(徒歩10分)

税を知る週間の行事もほぼ終わり、それぞれの役員の方々はじめ会員の皆様においてはホッとされている頃かと思います。

編集会議では委員、事務局それぞれが少しでも内容を充実させようと締め切り日を睨みながらもがいてきました。

その結果としてお届けした今回の会報はいかがでしたか？是非、ご意見ご要望をお聞かせください。それぞれの地区の情報、話題がありましたら寄稿していただければ幸いです。

また、パソコンを立ち上げたついでに、町田法人会のホームページを覗いてみてください。行事予定や、それぞれの行事のスナップ写真も載っています。会報とは違った新しい発見があるかも知れません。

(豊田)

編集 from the editors 後記

発行人●(社)町田法人会 会長 八木 要 編集人●(社)町田法人会 広報委員会

東京都町田市森野1丁目9番20号 第二矢沢ビル4階 TEL: 042(726)2453 FAX: 042(724)5853

町田法人会ホームページ <http://www.hojinkai-machida.or.jp>

Eメール official@hojinkai-machida.or.jp

東法連・都内法人会の会員専用ページ ユーザー名: tohoren パスワード: 0771

本紙掲載の記事、写真の無断掲載を禁じます。

お母さん、
僕は将来お医者さんになりたいんだ。
でも医学部って
お金がかかるんだよね…。



妻よ、
いろいろと苦勞をかけてすまないな。
でも子どもたちが巣立った後は
またあの頃のように
二人で旅行に行ったりしような…。

始めませんか？今からできること。



お父さん、
今までほんとにありがとう。
お父さんに喜んでもらうためにも
素敵なお式にしたいわ。
でも、私の資金だけで足りるかな…。



法人会会員企業の役員・従業員みなさまに
ひとつ先の未来へ



新登場！

大同生命の定期保険（告知取扱型）

法人会専用

法人会会員企業にご勤務される役員・従業員のみなさま専用の制度です。
※会員企業を退職された場合など加入資格を喪失された場合には保険料率が変わります。

100歳まで死亡・高度障害保険金額を保障します。
（ただし、ご契約から2年以内に病気で死亡または所定の高度障害状態になられたときの保障額は既払込保険料相当額となります。）

100歳満期の超長期保障

資産形成効果

期間の経過に応じた解約払戻金があり、みなさまのニーズにあわせてご活用いただけます。ただし、解約した場合、以後の保障はなくなります。
※解約払戻金はご契約時および保険期間満了時には0となります。また、払込総保険料を下回る場合があります。

簡単なお加入手続

シンプルなお支払コース

月額保険料「10,000円」、「15,000円」の2つのコースから選択いただけます。保険料のお支払期間は10年間です。

医師の診査は不要で簡単な告知のみでご加入できます。
（大同生命に既にご契約がある場合にはご加入できない場合があります。）

〈制度取扱会社〉



大同生命

多摩支社 町田営業所/町田市中町1-1-16（東京建物町田ビル8F）TEL 042-722-5756

歩いてわかる新発見⁸

町田にこんなところ、あったの？



女性部句会の先生、中村菊一郎句碑。

薬師池周辺コース

【3km・2時間】



鶴川駅行に乗ります

POPビル前バス停

今井谷バス停

町田ダリア園

鎌倉井戸

七国山見晴台

こころみ農園

薬師堂

薬師池公園

町田リス園

薬師池バス停

